



2026年10月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2026年3月12日

上場会社名 アイ・ケイ・ケイホールディングス株式会社

上場取引所 東

コード番号 2198 URL <https://www.ikk-grp.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長COO (氏名) 中嶋 大祐

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 永島 和也

TEL 050-3539-1122

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年10月期第1四半期の連結業績(2025年11月1日～2026年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年10月期第1四半期	5,497	10.7	440	147.4	492	165.3	424	279.1
2025年10月期第1四半期	4,967	3.7	178	59.2	185	58.1	111	60.9

(注) 包括利益 2026年10月期第1四半期 425百万円 (220.7%) 2025年10月期第1四半期 132百万円 (54.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年10月期第1四半期	14.59	
2025年10月期第1四半期	3.90	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年10月期第1四半期	19,151	11,943	62.1
2025年10月期	20,802	12,202	58.4

(参考) 自己資本 2026年10月期第1四半期 11,887百万円 2025年10月期 12,147百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年10月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年10月期		0.00		24.00	24.00
2026年10月期(予想)		0.00		24.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年10月期の連結業績予想(2025年11月1日～2026年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,600	0.9	115	68.1	110	71.0	30	84.8	1.05
通期	22,850	1.8	1,200	34.1	1,175	37.9	720	63.3	25.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) - 、 除外 社 (社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年10月期1Q	29,956,800 株	2025年10月期	29,956,800 株
2026年10月期1Q	849,140 株	2025年10月期	886,940 株
2026年10月期1Q	29,087,909 株	2025年10月期1Q	28,666,177 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

(注)自己株式については、当四半期連結会計期間末にアイ・ケイ・ケイホールディングス従業員持株会専用信託が所有する476,300株を含めて記載しております。

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2025年11月1日から2026年1月31日まで）におけるわが国経済は、米国通商政策の影響が一部にみられるものの、景気は緩やかな回復基調を維持し、雇用・所得環境の改善を背景に個人消費も持ち直しの動きがみられました。一方で、物価上昇の継続や金融資本市場の変動等により、先行きの不確実性は残っています。

海外経済については、一部の地域で足踏みがみられるものの、全体としては緩やかな持ち直しが続くなか、米国の関税政策の不透明感や中東情勢を含む地政学的リスク等の影響により、外需を巡る先行きには依然として不確実性が残る状況となりました。

ウェディング業界におきましては、2024年の婚姻件数が48万組（厚生労働省「2024年 人口動態統計（確定数）の概況」）と前年と比べ約1万組増加いたしました。結婚適齢期人口の減少という構造的な課題は依然としてあるものの、挙式・披露宴件数は底堅く推移しており、ゲストハウス・ウェディング市場も概ね堅調に推移しております。

このような状況の下、結婚式に対する価値観の多様化が広がるなかで、当社グループはスタッフの人間力・接客力向上を目的とした社内外研修を継続するとともに、独自の営業支援システムを活用した情報収集力・分析力を強化し、各施策に積極的に取り組んでまいりました。また、ウェディングのブランド化を推進するため、専門部署を中心にブランド価値の向上施策を進めるとともに、AIを活用した提案力強化の取り組みや、社内で優れた企画やサービスを表彰する制度を運用し、集客力・受注力の向上につなげてまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は5,497百万円（前年同期比10.7%増）、営業利益は440百万円（同147.4%増）、経常利益は492百万円（同165.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は424百万円（同279.1%増）となりました。

なお、セグメント別の業績は次のとおりであります。当第1四半期連結会計期間より、当社グループの組織体制の見直しに伴い、各報告セグメントの業績をより適切に反映させるため、一部の全社費用の配分方法を見直しました。前年同期比較については、変更後の費用配分方法に基づいた数値で比較分析しております。

① 婚礼事業

施行単価及び施行組数が増加したことにより、売上高は5,030百万円（前年同期比9.8%増）、営業利益は529百万円（同169.7%増）となりました。

② 介護事業

売上高は167百万円（前年同期比3.8%増）、営業利益は11百万円（同195.3%増）となりました。

③ 食品事業

売上高は156百万円（前年同期比61.8%増）、営業利益は28百万円（前年同期は1百万円の営業利益）となりました。

④ フォト事業

当連結会計年度（2025年11月）にオープンした「Studio Clori.TOKYO新宿」の稼働に伴い、売上高は243百万円（前年同期比21.4%増）、営業損失は12百万円（前年同期は55百万円の営業利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末に比べ1,650百万円減少し19,151百万円となりました。これは主に、現金及び預金が1,291百万円、商品及び製品が99百万円、投資その他の資産その他が165百万円それぞれ減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ1,390百万円減少し7,208百万円となりました。これは主に、買掛金が549百万円、未払法人税等が205百万円、賞与引当金が188百万円、流動負債その他が296百万円、長期借入金が200百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ259百万円減少し11,943百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益424百万円の計上による増加及び自己株式の売却等による24百万円の増加と剰余金の配当710百万円による減少であります。以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ3.7ポイント上昇し62.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第1四半期の業績は概ね計画を上回って推移しております。一方で、第2四半期会計期間に予定している新規出店に関する費用について、発生時期及び金額が未確定であり、これらが業績に与える影響を合理的に見積もることが困難な状況にあります。

このため、現時点では2025年12月11日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想については変更しておりません。

今後、業績予想に修正の必要が生じた場合には、速やかに開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,494,019	4,202,639
売掛金	364,258	277,138
商品及び製品	290,546	190,593
原材料及び貯蔵品	140,209	101,816
その他	452,248	453,788
貸倒引当金	△13,337	△7,620
流動資産合計	6,727,943	5,218,356
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,823,867	7,955,637
土地	1,768,923	1,768,923
その他(純額)	564,742	499,642
有形固定資産合計	10,157,534	10,224,203
無形固定資産	136,030	137,461
投資その他の資産		
投資有価証券	1,016,813	1,011,507
差入保証金	996,834	959,172
その他	1,766,850	1,600,935
投資その他の資産合計	3,780,498	3,571,614
固定資産合計	14,074,064	13,933,280
資産合計	20,802,007	19,151,636
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,005,839	456,075
1年内返済予定の長期借入金	817,327	752,235
未払法人税等	268,666	62,945
賞与引当金	404,461	215,499
その他	2,659,347	2,363,060
流動負債合計	5,155,640	3,849,814
固定負債		
長期借入金	1,577,471	1,441,881
退職給付に係る負債	23,662	23,043
ポイント引当金	13,015	13,089
資産除去債務	1,350,133	1,383,335
その他	479,085	497,358
固定負債合計	3,443,368	3,358,706
負債合計	8,599,008	7,208,521

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	351,655	351,655
資本剰余金	382,662	382,662
利益剰余金	11,929,718	11,644,027
自己株式	△574,587	△550,281
株主資本合計	12,089,449	11,828,063
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,763	13,800
退職給付に係る調整累計額	4,055	3,808
為替換算調整勘定	37,905	41,925
その他の包括利益累計額合計	57,724	59,534
非支配株主持分	55,825	55,517
純資産合計	12,202,999	11,943,114
負債純資産合計	20,802,007	19,151,636

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年1月31日)
売上高	4,967,112	5,497,927
売上原価	2,004,144	2,243,162
売上総利益	2,962,967	3,254,764
販売費及び一般管理費	2,784,869	2,814,181
営業利益	178,098	440,583
営業外収益		
受取利息	5,962	6,310
有価証券利息	—	11,474
受取手数料	940	30,343
その他	7,746	11,402
営業外収益合計	14,648	59,530
営業外費用		
支払利息	4,850	4,105
その他	2,321	3,754
営業外費用合計	7,171	7,859
経常利益	185,574	492,254
特別利益		
固定資産売却益	—	123,733
資産除去債務戻入益	—	41,649
特別利益合計	—	165,383
特別損失		
固定資産除却損	2,905	1,859
特別損失合計	2,905	1,859
税金等調整前四半期純利益	182,669	655,777
法人税、住民税及び事業税	35,669	64,858
法人税等調整額	31,548	167,166
法人税等合計	67,217	232,025
四半期純利益	115,451	423,752
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,517	△570
親会社株主に帰属する四半期純利益	111,934	424,323

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年1月31日)
四半期純利益	115,451	423,752
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	△1,962
退職給付に係る調整額	△741	△264
為替換算調整勘定	18,061	4,298
その他の包括利益合計	17,319	2,072
四半期包括利益	132,771	425,824
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	128,090	426,133
非支配株主に係る四半期包括利益	4,680	△308

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年11月1日 至 2026年1月31日)
減価償却費	270,945千円	265,322千円

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年11月1日 至 2025年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				
	婚礼 事業	介護 事業	食品 事業	フォト 事業	計
売上高					
顧客との契約から生じる収益	4,581,932	161,293	23,199	200,686	4,967,112
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	4,581,932	161,293	23,199	200,686	4,967,112
セグメント間の内部売上高又は振替高	742	—	73,587	24	74,353
計	4,582,675	161,293	96,786	200,710	5,041,466
セグメント利益又は損失(△)	196,289	3,897	1,235	55,503	256,927

	その他	合計	調整額 (注1)	四半期連結損益計算書計上額 (注2)
売上高				
顧客との契約から生じる収益	—	4,967,112	—	4,967,112
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	—	4,967,112	—	4,967,112
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	74,353	△74,353	—
計	—	5,041,466	△74,353	4,967,112
セグメント利益又は損失(△)	—	256,927	△78,829	178,098

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△78,829千円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2025年11月1日 至 2026年1月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに分解情報
(単位：千円)

	報告セグメント				
	婚礼 事業	介護 事業	食品 事業	フォト 事業	計
売上高					
顧客との契約から生 じる収益	5,030,847	167,457	56,640	242,981	5,497,927
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	5,030,847	167,457	56,640	242,981	5,497,927
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	99,943	588	100,531
計	5,030,847	167,457	156,584	243,569	5,598,459
セグメント利益又は 損失 (△)	529,404	11,509	28,426	△12,186	557,153

	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益計算書計上額 (注3)
売上高				
顧客との契約から生 じる収益	—	5,497,927	—	5,497,927
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	—	5,497,927	—	5,497,927
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	100,531	△100,531	—
計	—	5,598,459	△100,531	5,497,927
セグメント利益又は 損失 (△)	△2,443	554,710	△114,126	440,583

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、人財事業であります。
 2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△114,126千円は、主に各報告セグメントに配分していない
 全社費用であります。
 3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等

当第1四半期連結会計期間より、当社グループの組織体制の見直しに伴い、各報告セグメントの業績をより適切に反映させるため、一部の全社費用の配分方法を見直し、報告セグメントの利益又は損失の測定方法を変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の測定方法に基づき作成したものを記載しております。